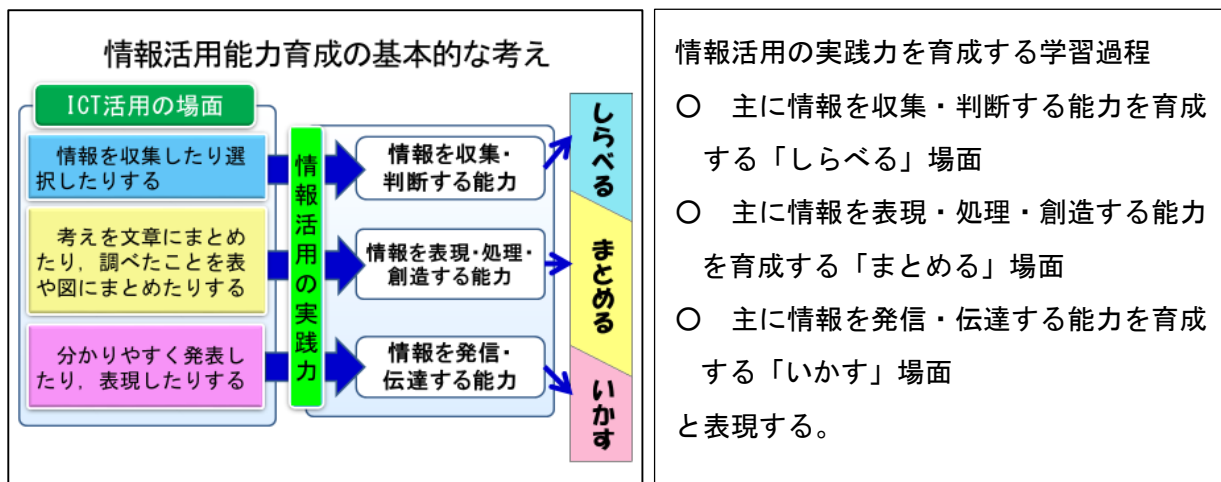


Ⅲ 情報教育研修課の研究

〔 研究 主 題 〕
 情報活用能力の育成に関する研究Ⅱ
 一言語活動の充実に資する ICT 活用の在り方一

1 「しらべる」、「まとめる」、「いかす」とは



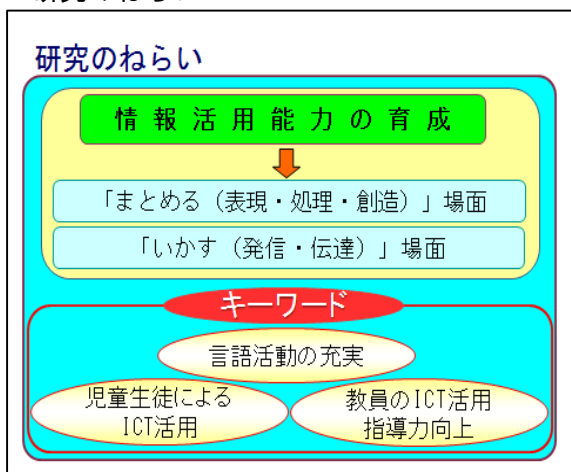
2 言語活動について（平成 20 年 10 月，中教審答申から）

各教科で行うべき言語活動として，次の例が示されている。

- 体験から感じ取ったことを表現する。
- 事実を正確に理解し伝達する。
- 概念・法則・意図などを解釈し，説明したり活用したりする。
- 情報を分析・評価し，論述する。
- 課題について，構想を立て実践し，評価・改善する。
- 互いの考えを伝え合い，自らの考えや集団の考えを発展させる。

学習活動において，各教科等の目標を達成し，思考力・判断力・表現力等の育成を図るため，言語活動を取り入れる。この際，特に，表現したり，伝達したりするなどの学習活動は，情報活用の実践力の育成や児童生徒の ICT 活用にも関係している。

3 研究のねらい



「まとめる」、「いかす」場面において児童生徒に ICT を活用させることで，より効果的に情報活用能力の育成を推進できる。併せて児童生徒の思考力・判断力・表現力等の育成に係る言語活動の充実に資することが可能ではないかと考え，左図のキーワードを基に ICT 活用授業モデルや校内研修の在り方について提案する。

4 実態調査と研究の内容（県内公立小・中・高等学校及び特別支援学校への質問紙調査，平成26年10月実施）

【結果】

① 平成24年度調査と比較して，教員のICT活用は着実に進んでいるが，児童生徒のICT活用については，小学校以外の校種で「あまり活用させていない」，「活用させていない」と回答した教員の割合が概ね4分の3程度と，活用はあまり進んでいない。

② ICTの活用方法についても，情報収集等の「しらべる」場面での活用は全校種で約7割を超える活用が見られるが，「まとめる」，「いかす」場面での活用は5割以下である。



【考察】

児童生徒がICTを活用する場面（「しらべる」，「まとめる」，「いかす」）に，大きな偏りが見られる。それぞれの場面でバランスよくICTを活用させることで，情報活用能力の育成と言語活動の充実を図ることができるのではないかと。



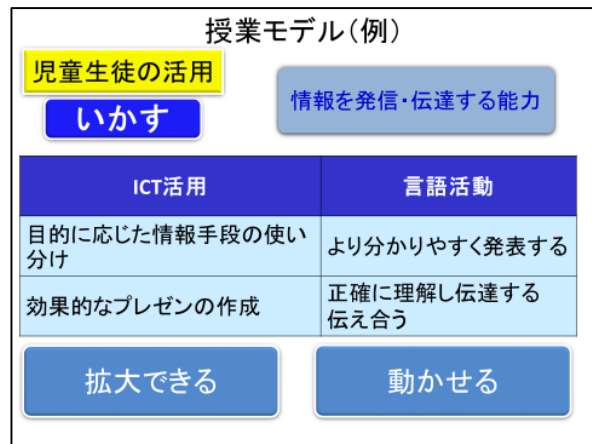
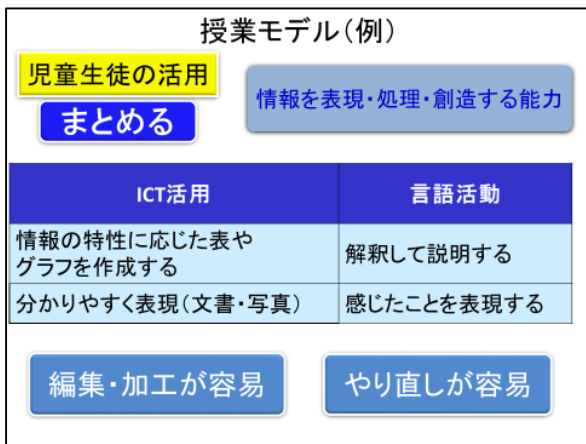
【研究内容】

① 「まとめる」，「いかす」場面における児童生徒のICT活用と，言語活動の充実を関連付けた授業モデルの作成

② 教員のICT活用指導力向上を目的とした校内研修モデルの作成

5 研究の実際

(1) 授業モデル



○ 「まとめる」場面での活用

まとめたことを説明するなどの学習活動を行う際，アプリケーションソフト等を活用して図やグラフを取り入れるなど，スライドや文書等の資料を作成する。ICTの「編集・加工」，「やり直しが容易である」という特徴を生かすことで，より見やすく分かりやすいまとめが可能となる。

○ 「いかす」場面での活用

ノートや板書したことを見ながら発表する等の学習活動を行う際，実物投影機を用いて拡大表示したり，プレゼンテーションソフトを活用し，画像を動かしたりすることで，自分の考えを受け手により分かりやすく，効果的に伝えることが可能となる。

(2) 検証授業

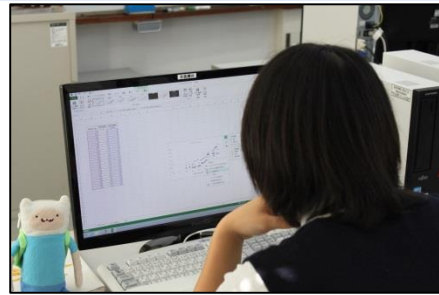
まとめる場面での実践

鹿児島市立吉田北中学校



【技術・家庭科】
木材を使った製作品の設計・製作
・ タブレット端末で撮影した映像から、自らの課題をまとめ、正確なのごぎりびきができるようにする。

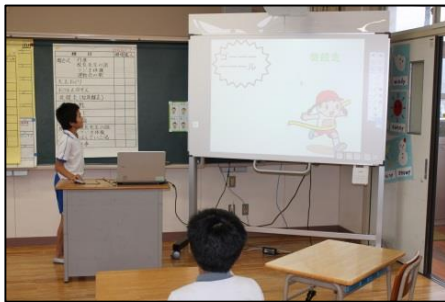
鹿児島県立串良商業高等学校



【マーケティング】
市場調査
・ 市場調査で得られた情報を分析し、その結果について表計算ソフトを活用してまとめる。

いかす場面での実践

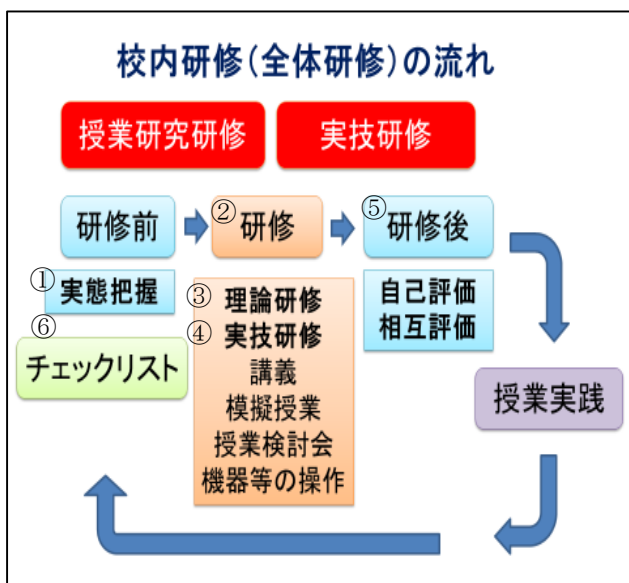
鹿児島市立清和小学校



【生活単元学習】
楽しい運動会
・ 発表の場面で、目的に応じて ICT を活用し、自分の考えや思いを伝える。

6 校内研修について

(1) 校内研修の流れ



- ① 文部科学省のチェックリストを活用し、事前チェックを行い、実態把握を行う。
- ② 実態に応じた研修を実施する。
- ③ 講義、模擬授業、授業検討会を通して、理論研修を実施する。
- ④ 授業での実践のために、必要に応じて、ハードやソフトの操作スキル等を身に付けるための実技研修を実施する。
- ⑤ 研修後には、必ず自己、相互評価を行い、授業実践に生かす。
- ⑥ 再度チェックリストでチェックを行い、次の研修や授業実践に生かす。

(2) 校内研修のモデル例

| 校内研修のモデル(例) 全体研修(100分) | | |
|-------------------------------|-----|---|
| 研修形式 【チェックリストの項目】 | 時間 | 内容・ポイント |
| 講義 【A・B・C】 | 10分 | ICTの効果的な活用 |
| 模擬授業 【B・C】 | 30分 | 『まとめる』場面 授業者以外は、児童生徒役となり、 児童生徒の視点でICT活用体験 |
| 授業検討会 【B・C】 | 30分 | 「学習活動にどのような変化が見 られたか、充実が図られたかの 検討」及び「実践すること」を確認 |
| 実技研修 【A・B・C】 | 30分 | ICT機器の操作 (ICT環境、実態に応じる) |

【講義】

- 「まとめる」、「いかす」場面における ICT を効果的に活用することによる利点と必要性について触れる。

【模擬授業】

- 「まとめる」又は「いかす」場面を中心に据えて模擬授業に取り組む。教師役と児童生徒役の役割分担をし、ICT 活用の視点で双方の立場で体験的に研修を行い、よさや課題に気付く。

【授業検討会】

- ワークショップ型の授業検討会を行い、模擬授業を通して得た成果や課題から、学校全体で取り組む「共通実践事項」を確認する。

【実技研修】

- 各学校の ICT 環境や教員、児童生徒の実態に応じ、機器の操作やソフトの活用の仕方等、ポイントを絞って短時間でを行う。

※ 【チェックリストの項目】の【A・B・C】は文部科学省が策定した「教員の ICT 活用指導力チェックリスト」の五つの大項目の中の三つを指す。内容は以下のとおりである。

A：教材研究・指導の準備・評価などに ICT を活用する能力

B：授業中に ICT を活用して指導する能力

C：児童生徒の ICT 活用を指導する能力

7 研究の成果と課題

<成果>

- 「まとめる」、「いかす」過程における ICT の活用は、児童生徒の情報活用能力を育成すると同時に言語活動の充実資するものであるという考え方を整理して示すことができた。
- 情報活用能力の育成を目指し、情報教育の視点を取り入れ、児童生徒による ICT 活用と言語活動の充実を関連付けた授業モデルを示すことができた。
- 教員の ICT 活用指導力向上を目的とした校内研修のモデルを示すことができた。

<課題>

- 全国の ICT 活用のレベルと比較しても本県の活用は高くはなく、児童生徒による ICT 活用を促進させるために、教員の ICT 活用指導力の更なる向上を図る必要がある。
- ICT を活用した言語活動の充実と情報活用能力の育成に向けて、各学校での取組に生かせるような指導事例の収集を行うなど、情報提供に努める必要がある。

【平成27年度調査研究発表会】

情報活用能力の育成に関する研究Ⅱ 一言語活動の充実に資する ICT活用の在り方

新しい**自分発見**教育センターで...
～学びの一步、還元の二歩～

 鹿児島県総合教育センター
情報教育研修課

1

タブレット端末を活用して



2

動画を見ながら作戦を考える



3

問いに対する答えを考え、送信する



4

動画を提示しながら考え方を発表する



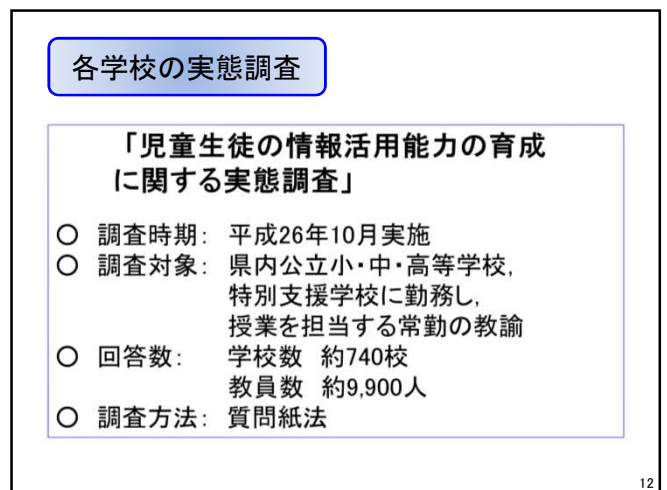
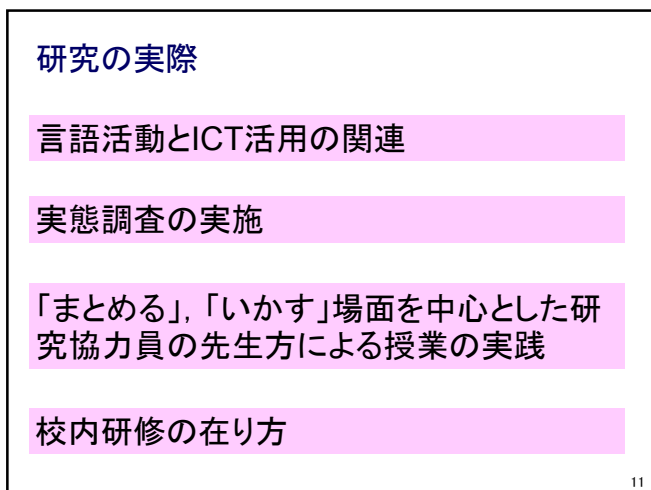
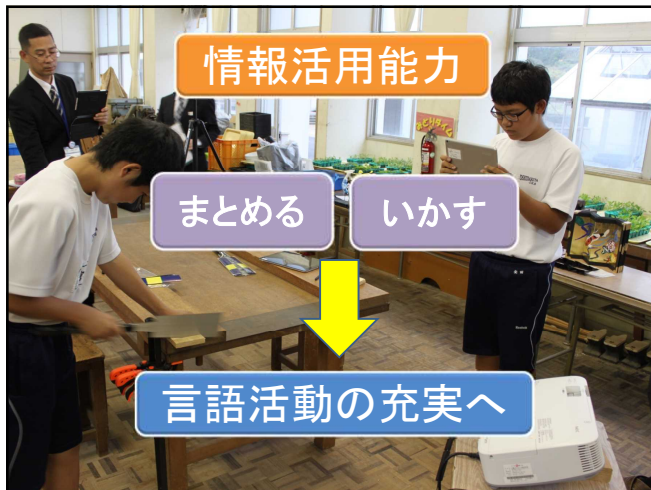
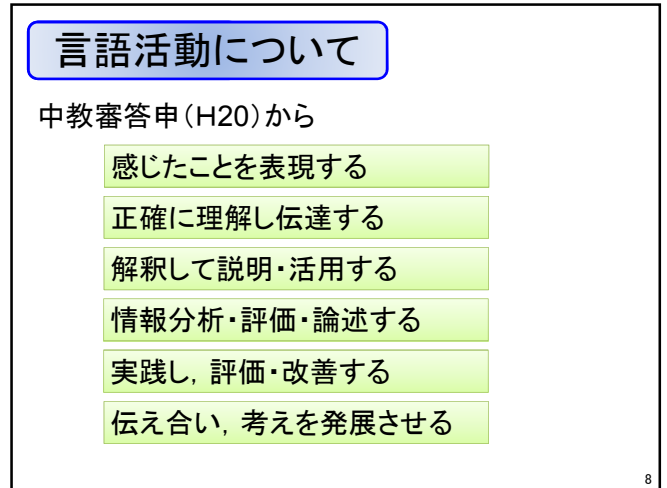
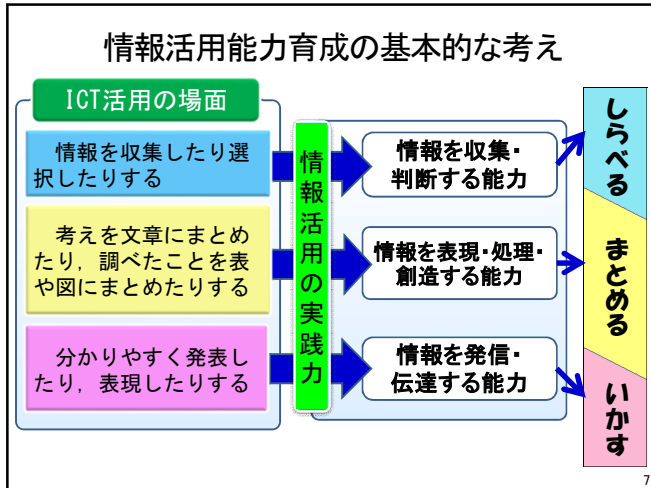
5

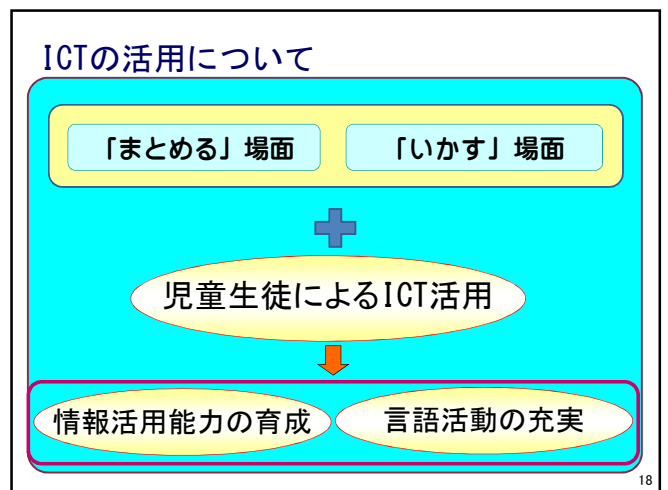
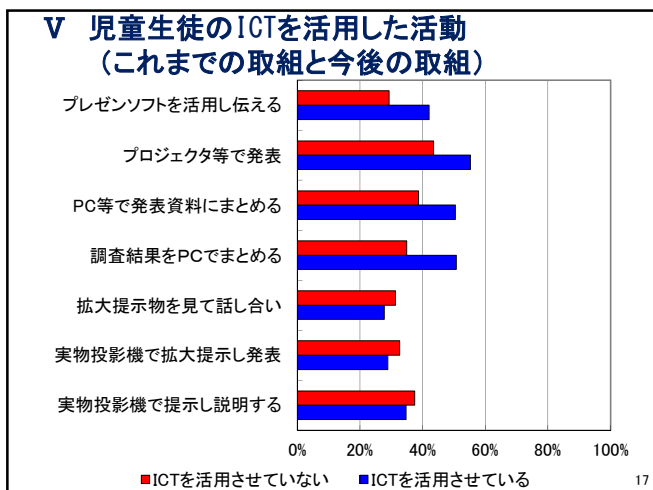
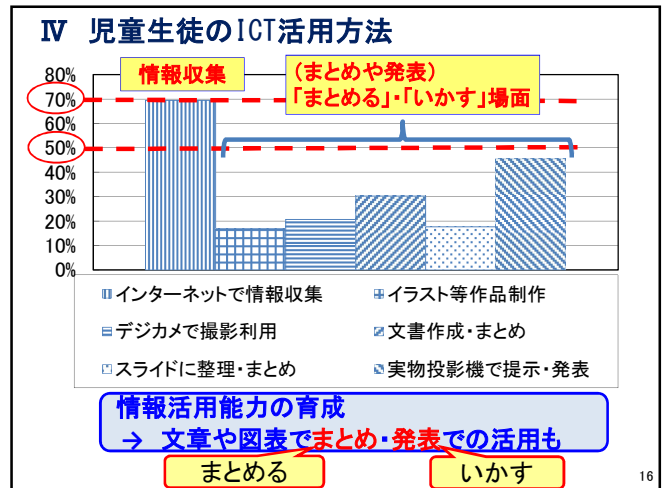
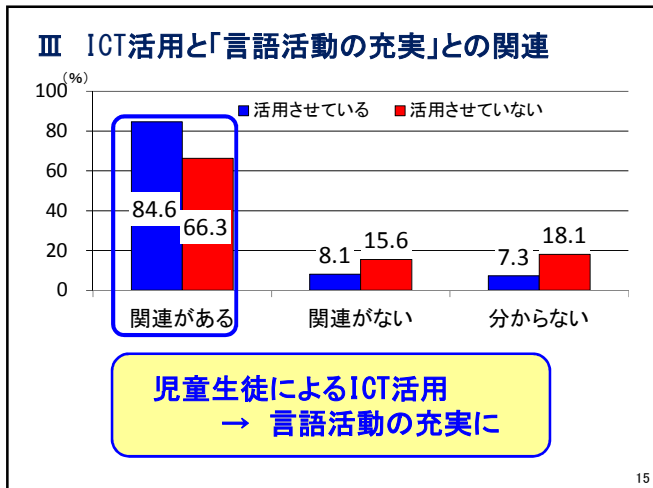
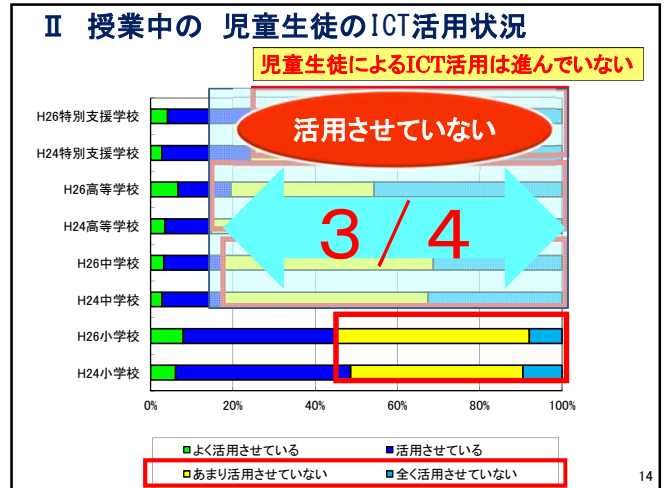
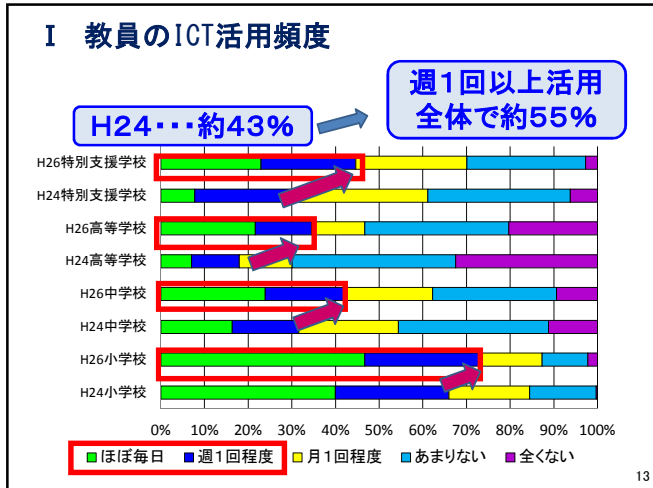
情報活用能力の育成



バランスよく

6





情報活用能力育成のための授業モデル

児童生徒によるICT活用

- 情報収集, 選択 **しらべる**
- 考えや調べたこと
→ 文章, 図, 表にまとめ **まとめる**
- 分かりやすく発表, 表現 **いかす**

言語活動の充実

「まとめる」場面



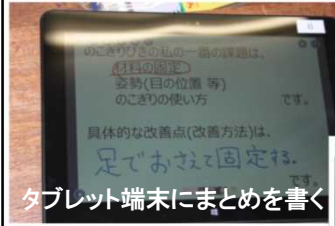
紙媒体を使用したまとめの様子

授業モデル(例)


児童生徒の活用 **まとめる** 情報を表現・処理・創造する能力

| ICT活用 | 言語活動 |
|---------------------|--------------------|
| 情報の特性に応じた表やグラフを作成する | 解釈して 説明する |
| 分かりやすく表現(文書・写真) | 感じたことを 表現する |


編集・加工が容易 **やり直しが容易**



タブレット端末にまとめを書く



グラフにまとめて分析する

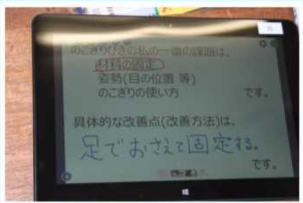



撮影動画を見ながら検証

検証授業

まとめる 鹿児島市立吉田北中学校

【技術・家庭】「正確なのぎりびき」






動画を確認し, 自らの課題をまとめる

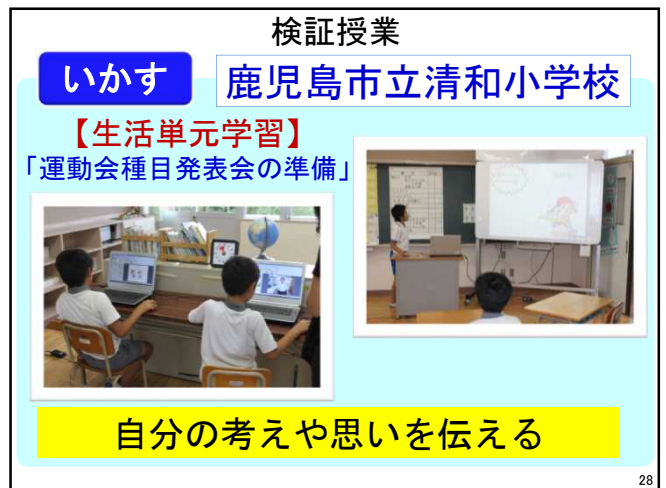
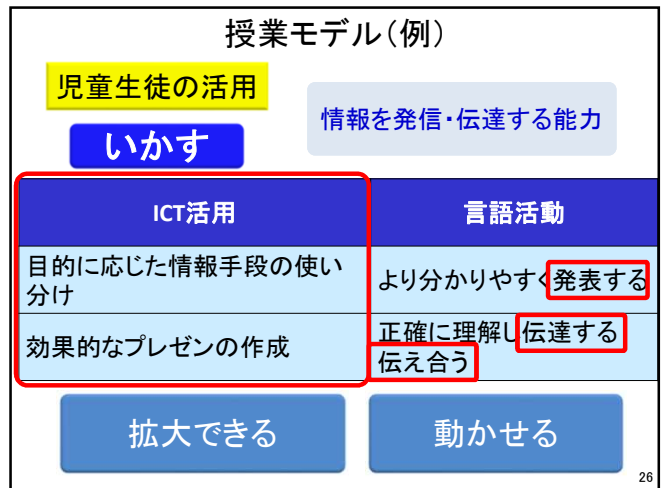
検証授業

まとめる 鹿児島県立串良商業高等学校

【分析】「市場調査」

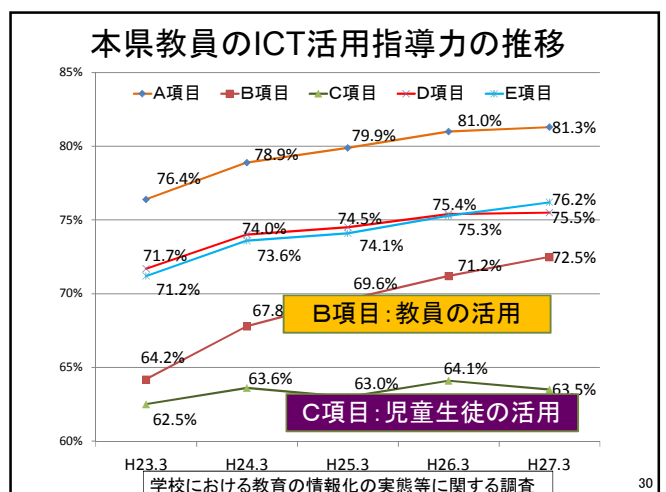
情報分析に基づいた表現

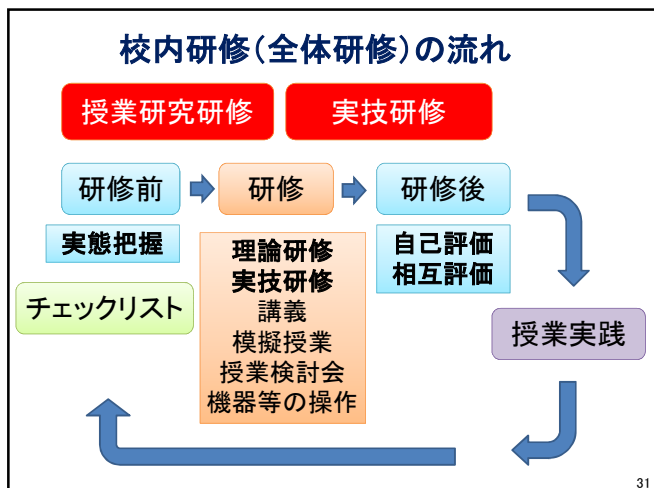


教員のICT活用指導力チェックリスト

| 項目 | 内容 |
|----|----------------------------|
| A | 教材研究・指導の準備・評価などにICTを活用する能力 |
| B | 授業中にICTを活用して指導する能力 |
| C | 児童生徒のICT活用を指導する能力 |
| D | 情報モラルなどを指導する能力 |
| E | 校務にICTを活用する能力 |

文部科学省実施教員のICT活用指導力チェックリストから





校内研修のモデル(例) 全体研修(100分)

| 研修形式 【チェックリストの項目】 | 時間 | 内容・ポイント |
|----------------------|-----|---|
| 講義 【A・B・C】 | 10分 | ICTの効果的な活用 |
| 模擬授業 【B・C】 | 30分 | 『まとめる』場面 授業者以外は、児童生徒役となり、 児童生徒の視点でICT活用体験 |
| 授業検討会 【B・C】 | 30分 | 「学習活動にどのような変化が見 られたか、充実が図られたかの検 討」及び「実践すること」を確認 |
| 実技研修 【A・B・C】 | 30分 | ICT機器の操作 (ICT環境、実態に応じる) |

32

成果

- 言語活動とICT活用の関連の整理
- 情報活用能力育成のためのICT活用授業モデルの提示
- 校内研修の在り方とモデルの提示

課題

- 児童生徒によるICT活用を促進するための教員のICT活用指導力の更なる向上
- ICTを活用した言語活動の充実と情報活用能力の育成に向けた方策

33

【平成27年度調査研究発表会】

情報活用能力の育成に関する研究Ⅱ —言語活動の充実に資する ICT活用の在り方—

新しい自分発見 教育センターで...

～学びの一步、還元の二歩～

鹿児島県総合教育センター
情報教育研修課

34